

平成 30 年度 文部科学省委託  
特別支援教育の視点を踏まえた学校経営構築研究開発事業シンポジウム  
実施要項

- 1 目的 小中学校等においては、支援を必要とする児童生徒が増加し、その必要とされる支援が多様化・複雑化する中、新学習指導要領では、通常の学級においても発達障がい等支援を必要とする児童生徒が在籍していることを前提に、各教科等の指導にあたり、学習上の困難に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこととされている。このような状況において、校長がリーダーシップを発揮し、支援教育の視点を踏まえた学校経営に取り組むことが求められている。本シンポジウムでは、発達障がい等支援に必要な児童生徒への理解を一層深めるとともに、教職員の組織的な対応や効果的な校内支援体制等、支援教育の視点を踏まえた学校づくりについて考える。

- 2 日時 平成 31 年 1 月 25 日（金） 14 : 15 ~ 17 : 00（受付 : 13 : 45 ~）  
3 主催 大阪府教育庁  
4 参加対象 府内小学校・中学校・義務教育学校の教職員、市町村教育委員会指導主事 等  
5 会場 クレオ大阪中央 ホール（約 950 名収容）  
大阪市天王寺区上汐 5 丁目 6 番 25 号

6 日程及び内容

(1) 日程

13:45	14:15	14:25	15:25	15:35	16:35	16:55	17:00
受付	①	②	休憩	③	④	⑤	

(2) 内容

- ① 大阪府教育庁あいさつ  
② 講演「支援教育の視点を踏まえた学校経営とは」(仮)  
梅花女子大学 心理こども学部 教授 伊丹 昌一

《休憩》

- ③ パネルディスカッション 「支援教育の視点を踏まえた学校づくり」  
～すべての子どもが生き生きとすごせる学校をめざして～

(コーディネーター)

梅花女子大学 心理こども学部 教授 閑喜 美史

(パネリスト)

柏原市立国分小学校 校長 松田 成史  
教諭 野見山 聡子 (支援教育コーディネーター)  
富田林市立富田林小学校 校長 塩野 義和  
教諭 松本 竜彦 (支援教育コーディネーター)  
貝塚市立西小学校 校長 中村 彰男  
教諭 遠藤 悠 (推進委員長)

- ④ 指導助言  
大阪大谷大学 教育学部 教授 小田 浩伸  
⑤ 事務連絡